

# 「特に優れた業績による返還免除」募集要項

## 制度概要

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、ボランティア等での顕著な社会貢献等も含めて評価し、学生の学修へのインセンティブ向上を目的としています。

貸与終了時に大学に申請し、大学から推薦された人を対象として、日本学生支援機構の業績優秀者奨学金返還免除認定委員会の審議を経て決定されます。


## 申請期間・申請資格

※博士前期課程・博士後期課程・専門職学位課程 共通

<b>申請期間</b>	<p><b>2023年2月13日(月)～2月17日(金)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定期間中に必要書類を持参または郵送により<u>奨学支援担当</u>へご提出ください。</li> <li>・窓口 …学生センター1F(8:45～16:45)</li> <li>・郵送の場合の宛先 …〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255</li> <li>※郵送の際は、レターパック等の追跡可能な郵送手段をお勧めします。期限内必着とします。</li> </ul>
<b>申請資格</b>	<p><b>2022年度中(2022年4月～2023年3月)に大学院第一種奨学金の貸与が終了する者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在籍する課程を修了したかどうかにかかわらず、貸与を終了した年度にのみ申請資格があります。</li> <li>・2023年3月に満期となる他、2022年度中に退学、または貸与を辞退する場合も今年度しか申請することができます。留年等により2022年度中に満期となったが引き続き在学する方も同様です。退学・辞退して返還免除を申請する場合、辞退の異動届を提出する必要があります。返還免除申請の際にお申し出ください。</li> </ul>

## 提出書類

以下、3点をご提出ください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>様式1「業績優秀者返還免除申請書」</b> …様式ダウンロードはこちら▶ </li> <li>・<b>特に優れた業績を証明する資料</b> …資料番号を付すこと</li> <li>・<b>返信用封筒</b>(長形3号に宛先記入) …学内選考結果通知の送付用です。2023年4月以降に届く住所を記入のこと</li> </ul>
---

### ★新型コロナウイルス感染症の影響により、業績を上げることができなかつた方

在学期間を延長する場合、貸与期間を延長し(ただし奨学金の受給はありません)、かつ返還免除申請を来年度に先送りすることを可能とする特例があります。希望する場合は申請期間内に下記の書類を提出ください。

・**様式3「業績優秀者返還免除申請期間延長届」** …様式ダウンロードはこちら▶ 

## スケジュール

2023年2月 申請期間

▼  
2023年4月中旬以降 学内選考結果通知 ※学内選考を通過しなかつた方のみ、大学から郵送にて結果を通知します。

▼  
2023年7月下旬以降 返還免除認定結果通知 ※JASSOから直接、郵送にて結果が通知されます。

★注意…返還免除認定結果通知が交付される前に、奨学金の繰上返還を行わないでください。

提出書類に関する諸注意事項

◆様式1「業績優秀者返還免除申請書」記入例

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
1 学位論文その他 研究論文	学位論文	1-1	
	研究論文	1-2	
	学会での発表	1-3 1-4	
	論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得	1-5	
	日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	1-6	
	2 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果		
3 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果			
4 (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	①(本人氏名、共著者名)、②(著書タイトル)、③(出版社名)、④(発行日)	4-1	
5 発明	①区分(特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中)、②発明(考案)者名、③出願番号、④出願日、⑤特許番号、⑥実用新案番号、⑦登録日		
6 授業科目の成績	成績証明書		
7 研究又は教育に係る補助業務の実績	1. 埼玉大学TA ①〇〇年〇月〇日～〇〇年〇月〇日、②〇曜〇限「講義名」 2. 研究補助(謝金) ①〇〇年〇月〇日～〇〇年〇月〇日、②計〇時間勤務、③勤務内容(〇〇研究室にて実験動物管理)		
8 (専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	①発表会等の名称、②開催日、③開催場所、④順位(●●人中●位)		
9 (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	①競技会等の名称、②開催日、③開催場所、④順位(●●人中●位)	9-1	
10 (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	〇〇年〇月〇日に開催された〇〇学会における大会運営補助		

本人氏名の記載箇所は、下線等で目立つようにすることを推奨します。

※査読(査読あり)は左欄に○を記載してください。  
1. ①(本人氏名、共著者名)、②(論文名)、③(学術雑誌名)、④(発行日)、⑤その他「掲載決定(予定)」

1. ①(本人氏名、共同発表者名)、②(題目) ③(会議名)、④主催者名、⑤(発表日)、⑥●●ポスター賞受賞  
2. ①～⑥

●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。  
※資料は「●●表彰により支援金を給付する」と記載された賞状など

日本学術振興会の特別研究員DC2に採用され、奨学金を辞退した。  
※資料は「特別研究員 証明書」など

大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。

大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。

早期修了の場合に該当します。

【業績項番】-【枝番】にするとの項目の何番目の資料かわかりやすくなります。  
※対応する各資料には、それぞれ資料番号を付けてください。

資料 1-5

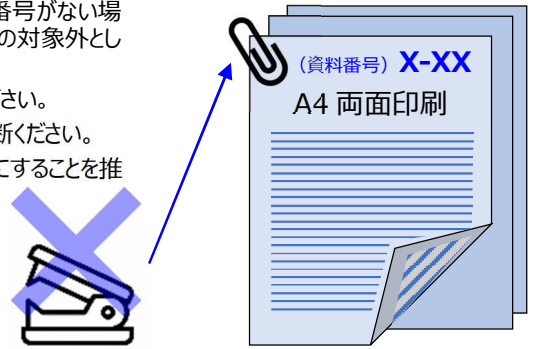
資料 1-6

複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。T・A・R・Aの業務実績の資料としては、源泉徴収票を添付願います。源泉徴収票が提出できない場合、実績が証明できればその他の資料でも構いません。

発表会・競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについても記載してください。

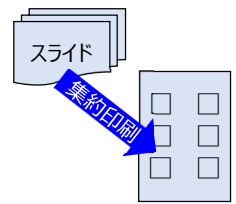
◆業績を証明する資料：共通事項

- ・各資料に、様式1「申請書」の記載に対応する番号を付してください。資料番号がない場合は業績として認められません。本学においては書類不備者として扱い、審査の対象外とします。
- ・業績を証明する資料はなるべくA4版にそろえ、枝番ごとに両面印刷としてください。
- ・カラー/モノクロの別は問いません。資料として判読可能かどうかにより適宜ご判断ください。
- ・参加者リスト等では、申請者名の記載箇所を下線・蛍光ペン等で目立つようにすることを推奨します。
- ・パワーポイントを資料として提出する際は、なるべく集約して印刷願います。
- ・クリップ留めにてご提出ください。ホチキス留めは不可とします。



◆学位論文その他の研究論文（および学会での発表）

- ・論文全体の写しでなく、申請者名（著者名）・論文タイトル・学術雑誌名及び発行日等がわかる部分の写し等と論文内容の概要（1、2枚程度）をご提出ください。
- ・学会での発表に関しては、発表内容がわかる資料（例.発表の概要、レジュメ、パワーポイント等）と申請者本人が参加したことがわかるもの（例.学会のプログラムや日程表等の写しで発表者氏名の記載があるもの、発表で表彰を受けた際の賞状等の写し）を提出ください。
- ※共同発表で代表者名等しか記載されていない場合は、申請者本人が参加しているかどうか不明です。申請者本人を含んでいる参加者リストなどを添付してください。



◆著書や作品など

現物の提出は必要ありません。表紙・奥付のコピーや写真等、評価されたことがわかるもの（申請者本人が確認できる雑誌の掲載部分や賞状の写し等）を添付してください。

◆授業科目の成績

埼玉大学での成績証明書は、大学の方で添付しますので、申請者からの提出は必要ありません。下記の例のとおり、成績証明書以外に証明するものがある場合のみ、資料番号を付して提出ください。

- ・留学中に海外の大学で取得した単位の成績証明書
- ・埼玉大学成績優秀者授業料免除通知の写し（再発行依頼は奨学支援担当までご連絡願います）

◆研究又は教育に係る補助業務の実績

◇TA、RA等の業務の実績について ※下記いずれか1点

- ・源泉徴収票…年末に大学から自宅宛てに郵送されるものです。→問い合わせは人事課人事第二係へ（TEL 048-858-9748）手元がない場合は人事 Web システムから各自ダウンロードください。▶ <https://jinji.saitama-u.ac.jp/cws30/cws> ※1/13～もしくは、フォームより請求することができます。▶ <https://www.saitama-u.ac.jp/request/>
- ・TA、RA等の通知書または出勤簿の写し
- ・業務を依頼した教員が証するもの等

◇謝金の支給を受けていた場合 ※下記いずれか1点

- ・出勤表、実施報告書等…謝金支払の問い合わせは経理課学部等担当へ（TEL 048-858-3935）
- ・業務を依頼した教員が証するもの等

◆特許やボランティア活動に係る業績

写真や新聞記事など、申請者が参加したか等の確認が取れないものが証明書類として提出されることがあります。これらは不備となりますので、申請者本人が参加されたことが分かる書類の提出をお願いします。ボランティア活動の場合、活動を依頼した教員やボランティア団体の代表等が証するものでも構いません。




書類の不備について

提出書類に不備があった際は大学から連絡いたします。速やかに再提出・訂正できない場合は書類不備者として審査対象外となりますのでご了承ください。特に郵送による提出者は、提出後の大学からの連絡にご注意ください。

**Q&A**

<b>Q1</b>	評価の対象となるのは、どの期間に挙げた業績ですか？	<b>A1</b>	本制度では貸与期間中に挙げた業績が評価の対象となります。例えば1年次に奨学金の貸与を受けず2年次で奨学生となった場合は2年次の業績のみ評価の対象となります。また、博士後期課程の学生は、博士前期課程在籍中に挙げた業績は評価されません。
<b>Q2</b>	申請は2月ですが、3月に挙げる見込みの業績は評価の対象となりますか？	<b>A2</b>	3月で貸与終了となる場合は評価の対象となります。論文掲載の審査結果待ちである等、申請時点では未確定の場合は「審査中」、「見込み」等として様式1の申請書に記載のうえ、確定しだい速やかに業績を証明する書類を追加で提出ください。
<b>Q3</b>	休学による奨学金休止期間中の業績は評価の対象となりますか？	<b>A3</b>	休学により奨学金の貸与を休止していた期間も貸与期間に含まれるため、休止中に挙げた業績も評価の対象となります。
<b>Q4</b>	選考結果の通知はどこに届きますか？また、4月から転居予定ですがまだ住所が決まっています。住所変更の手続はどのように行いますか？	<b>A4</b>	学内の選考に受からなかった方は、申請時に提出いただいた返信用封筒にて結果を通知します。封筒には4月以降も確実に届く住所を記入ください。返還免除認定を受けた方は、結果通知がJASSOから直接郵送されます。スカラネットパーソナルに登録されている本人住所宛に届くため、転居した場合は各自でスカラネットパーソナルより住所を変更ください。
<b>Q5</b>	指導教員からの推薦書等は必要ですか？	<b>A5</b>	申請時に推薦書等の提出は不要です。学内での選考と同時に、各指導教員が推薦理由書を作成します。申請する学生から教員へ、推薦書の作成を依頼する必要はありません。
<b>Q6</b>	返還免除を申請する場合は、返還のための口座振替の手続は必要ですか？	<b>A6</b>	必要です。返還免除を申請する場合でも必ず口座振替（リレー口座）の加入手続を行ってください。申請時にリレー口座が未登録の方は直ちにお手続きください。詳細は「返還のてびき」を参照願います。
<b>Q7</b>	返還免除となった場合、今まで支払ってきた機関保証料はどうなりますか？	<b>A7</b>	機関保証制度の加入者が全額免除となった場合は、返還完了となりますので、保証料が一部返戻されます。半額免除の場合は、残額の返還を完了した後に、保証料が一部返戻されます。なお、原則、保証料の振込先は、振替用口座（リレー口座）となります。

**参考 URL**

	<b>JASSO…特に優れた業績による返還免除の手続き</b> <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/gyosekimenjo/index.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/gyosekimenjo/index.html</a> 返還免除制度の概要はこちら。評価を行う業績の種類・基準についても説明されています。
	<b>JASSO…返還のてびき</b> <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/flow/tebiki.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/flow/tebiki.html</a> 奨学金返還に関する諸手続が説明されています。
	<b>埼玉大学…学生生活支援室「奨学支援」のページ</b> <a href="https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/">https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/</a> 埼玉大学での JASSO 奨学金関係の手続案内はこちらに掲載いたします。

**問い合わせ・書類提出先**

**埼玉大学 学生支援課 奨学支援担当係**

- ・書類提出先…〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255
- ・窓口…学生センター 1F [平日 8:45~16:45]
- ・電話番号…048-858-3033 [平日 8:45~12:15、13:15~16:45]